



## きらり！ まちの主役



那須町農村生活研究  
グループ協議会  
鮎ヶ瀬 江美子さん

農村女性のより良い農家生活の構築等を目指し、農村生活研究グループ協議会が活動を始めて58年。岡室の鮎ヶ瀬江美子さん(60)は、道の駅那須高原友愛の森直売所の前身であるフレッシュユ市時代から野菜を出荷し、仲間とともに活動を続けて30年以上になります。

那須九尾まつりで販売される「なすっ娘もち」はおふくろの味で親生まれ、那須高原ファミリーマラソンで無料配布される味噌汁は、3,000食では足りないほどの人気ぶりです。郷土料理講習会では会員が互いに講師となり、一般消費者を交えて、季節の野菜を使った五目おこわ、巻き寿司、ロール白菜、ようかんなどを作りました。鮎ヶ瀬さんは「郷土料理講習会は、那須へ移住した方々が地域との接点を求めて、興味を持って参加してくれました。地元で普段から食べられている料理が大変好評でした」と話します。

また、鮎ヶ瀬さんは年間を通してレタスを生産し、道の駅の直売所に出荷しています。「ペンションなど固定のお客さんについて経営は安定しています。今までどおり野菜とともに生き、孫の面倒を見るのを息抜きにしたい」とお孫さんを抱き、満面の笑みを浮かべていました。

### 那須文芸

#### 俳句

春陽に煌めく白や那須連山  
鳥海よ全山見せよ二月尽  
ひと針に願ひ縫い込む吊し雛  
爪先で猫と戯れ合ふ春炬燵  
居酒屋に奥の間ひとつ春炬燵  
一椀のいろどり褒めて春料理  
卓鳴らし父の鼻歌春炬燵  
課題句のあれこれ惑ふ春炬燵  
遠富士や河津ざくらの景美しき  
妣の声に覚むればひとり春炬燵  
鳥帰り一寒村はさびしけり  
熟寝する若子いとしき春炬燵  
卒業子夢追ふ未来空へ翔べ  
鳥のこえいつもどこかに春の雲  
単線の駅のもてなし春炬燵  
鳥雲に昭和の言葉消えてゆく  
わが輩も猫の居場所も春炬燵

田部井清子  
七海 英司  
榎 かず子  
岡部 慶子  
南雲 浩一  
津久井知子  
角田富美子  
平岡 丈子  
仲川 光風  
齋藤 照代  
津田イツ子  
垣内 孝雄  
大島 昇  
田中 思楼  
深山 輝  
鮎瀬 汀  
山口 生石

#### 遊行柳投句箱

風に飛ぶ遊行柳の名残雪  
川口市  
靈宿る遊行柳や春一番  
福島県

加藤 三辰  
大田 元一

#### 短歌

難し舞う毛氈文なびて獅子頭  
家人噛みて無病の願ひ  
暖冬に育ちすぎたる甘藍が  
春の干てりに巻をゆるめり

今井 幸子  
平山 惇一

### 那須町安全安心メール

防災・火災・停電情報等をメールで配信しています。災害等に備えるため、ぜひ登録してください。

「t-nasu@sg-m.jp」へ空メールを送信するか、右のQRコードを読み取ってアクセスしてください。

■問合せ

総務課防災交通係 ☎72-6902



### 那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 4月11日(火)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166  
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13  
町総務課広報広聴係 ☎72-6901